

形の細胞生物学：理論と実験で迫る

2021年11月11日 (木) 13:30-18:00 (日本時間)

場所：オンラインZoomウェビナー(事前登録制)

オーガナイザー：境祐二, 水島昇 (東京大学大学院医学研究科)

参加登録：<https://forms.gle/nPM6sWUALaqYnFXM9>

参加費：無料 (定員500名に達し次第 登録×切)



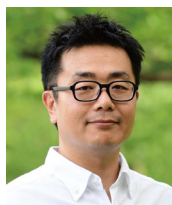
13:30-16:20 第一部 シンポジウム(日本語)



境 祐二

東京大学大学院医学系研究科

オートファゴソーム形成の膜物理



立川 正志

京都大学ウイルス・再生医科学研究所

ミトコンドリアを形成する力



柳澤 実穂

東京大学大学院総合文化研究科

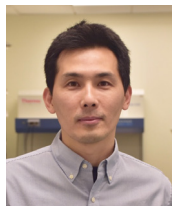
人工細胞を用いた細胞の形の物理



末次 志郎

奈良先端科学技術大学院大学バイオサイエンス領域

I-BARドメインによる細胞突起と細胞外小胞の形成



平林 祐介

東京大学大学院工学系研究科

対話的深層学習による細胞内超微細構造解析

16:30-17:30 第二部 特別講演 Special Lecture(英語)



Michael M. Kozlov

Department of Physiology and Pharmacology,
Sackler Faculty of Medicine, Tel Aviv University

Mechanics of shaping intracellular membranes

17:30-18:00 オンライン意見交換会 (SpatialChat)